

第2章

トレンドアフィリエイト を始める

1. Google アカウント取得 審査用ブログ作成

いよいよこの章からトレンドアフィリエイトで、
稼ぐための準備をしていきます。

まずトレンドアフィリエイトで使用する広告であるアドセンスなの
ですが、審査を通過しないとこのアフィリエイトプログラムに参
加することが出来ません。

ですからまずはアドセンスのアカウントを取得する為に、審査用
のブログを作成していきます。

ちなみにアドセンスのアカウントを取得するには、Google 自体
のアカウントを開設しておかなければいけません。

「Google アカウント」と検索すれば出てきます。

まだ取得していない人は取得してしまいましょう。

無料ブログ作成

ブログは一般的に使用されている「**無料ブログ**」を使用します。

無料ブログといっても色々ありますが、
僕がオススメしているのはSeeSaaブログ。

<http://blog.seesaa.jp/>

SeeSaaブログは、サブドメイン形式なので無料ブログの中ではSEO的には有利ですね。

無料ブログの宿命である、
余計な広告が全て外せる部分も魅力です。

少し前であれば so-net ブログが一番とされていましたが、その評判の良さだけにかかなりの数のブログが出回ってしまい、ライバルが増加したことと、同じようなブログばかりで差別化が出来ていない状況。

現在トレンド業界では、その他多くのライバルサイトとの**差別化**
も今後稼ぐ上で重要になっています。

so-net ブログ自体が稼げないということではありませんが、差別化を図る為にもSeeSaaブログをおすすめしています。

FC2ブログもありますが、アドセンスの審査に通りにくいというえに、このブログでアドセンス申請を通過すると、報酬の20%が手数料として持っていかれる為、使用しないようにしてください。

審査に通すためには、ブログに10記事ほど(1記事500文字以上)書いてもらいます。

注意点として、5日くらいに分けて、1日2~3記事ずつ投稿しましょう。

1次審査が通れば、2次審査がありますが Googleの審査結果メールの指示に従うだけで、難しいことはありません。

アドセンスの審査が通れば、そのまま今回のブログを使用して記事を書いていきます。

内容に関しては、自分の日記程度の内容でOKです。
(動画や画像を使用しないことと、モラル的に良くない内容は避ける【アダルト系やギャンブル系や誹謗中傷や暴力的な内容】)

2.アドセンスアカウント取得

トレンドサイトのメイン広告であるアドセンスの取得について解説していきます。

Google アドセンスを検索し、登録ページに移動して Google アカウントでログインします。

その後、広告の種類「**コンテンツ向けAdSense**」をクリック。

広告の種類

-  **コンテンツ向け AdSense**
サイトの内容を自動的に解析し、それに関連する広告を表示します
広告のフォーマットは [こちら](#)
-  **検索向け AdSense**
ウェブページ内に検索の機能を提供し、検索キーワードに関連する広告を表示します
-  **モバイルコンテンツ向け AdSense**
モバイルサイトに関連性の高いテキスト広告とイメージ広告を配信します
-  **AdMob モバイルディスプレイ広告**
高機能端末 (スマートフォン) 向けモバイルアプリケーションの収益化をご検討中の方は [こちら](#)

サイト運営者様向け Google サービスをすべて表示

クリックすると、下の画像のページに飛ぶので「[お申し込みはこちら](#)」をクリックします。

ログインしてください。' The main heading is 'サイトへのトラフィックを収益化', followed by a paragraph explaining how to monetize website traffic. A bulleted list details features like customization and ad selection. At the bottom, there are links for frequently asked questions, the AdSense program policy, and how other site operators use AdSense." data-bbox="211 293 771 711"/>

Google AdSense

コンテンツ向け AdSense

[お申し込みはこちら](#)

AdSense を既にご利用の場合は、[ログインしてください](#)。

サイトへのトラフィックを収益化

サイトへのトラフィックから収益を獲得しましょう。ご自身のウェブサイトに関連性の高い広告を表示することで、収入を得ると同時にコンテンツの充実にもつながります。

- 広告の色、フォーマット、掲載位置をサイトのデザインに合わせてカスタマイズできます
- テキスト広告だけでなく、イメージ広告、動画広告も表示することができます。さらに競合他社の広告を表示しないよう設定することもできます
- 掲載される広告は、広告主間のオークションにより自動的にサイト運営者様のサイトに最適な広告が表示されます

よくある質問は[こちら](#)をご覧ください
Google AdSense プログラム ポリシーは[こちら](#)をご覧ください
他のサイト運営者の方がどのように AdSense を利用しているかについては[こちら](#)をご覧ください

その後、自分のアカウントでログインします。

1. Google アカウントの選択 2. コンテンツに関する設定 3. AdSense へのお申し込みの送信

AdSense のご利用には次の情報が必要です。

Google アカウント
AdSense は 18 歳以上の方で、確認済み Google アカウントをお持ちであることが必要です。

広告を掲載するコンテンツ
Google AdSense のプログラムポリシーに準拠したウェブサイトやその他のコンテンツ。

郵便先住所
銀行の明細書を受け取る住所。
AdSense にお申し込みいただくには、有効な住所が必要です。

ステップ 1: Google アカウントの選択

既存の Google アカウントを使用して AdSense にログインしますか？
AdSense で既存の Google アカウントを使用しても、そのアカウントに関連付けられているその他の Google サービス(Gmail, AdWords, Orkut など)に影響はありません。
AdSense のログインに使用するアカウントは慎重に選択してください。この情報を後から変更することはできません。

はい (Google アカウントでログインする) いいえ (新しい Google アカウントを作成する)

作った無料ブログのURLと言語の選択をして、チェックボックスにチェックを入れて、「次へ」をクリックします。

1. Google アカウントの選択 > 2. コンテンツに関する設定 > 3. AdSense へのお申し込みの送信

ステップ 2: コンテンツに関する設定

ウェブサイト情報

ウェブサイト上で AdSense を使用するには、広告掲載先となるウェブページのソースコードを編集する必要があります。

広告掲載先の URL:

ウェブサイトまたは URL(例: www.example.com)を記入してください。複数のウェブサイト、ドメイン、モバイル ウェブページをお持ちの場合はメインのものを記入してください。
広告掲載先となるコンテンツをまだお持ちでない場合

コンテンツの言語:

ウェブサイトの主要言語を指定してください。

Google AdSense プログラム ポリシー

AdSense プログラム ポリシーは次の 5 つの主要原則で構成されています。

- 1 ① 自分のサイトの広告を自分でクリックしたり、広告をクリックするよう他人を誘導したりしません。
- 2 ② ポルノなどのアダルト コンテンツを含むサイトには広告を掲載しません。
- 3 ③ 著作物の配信に関わるサイトには広告を掲載しません。
- 4 ④ 私はまだ Google AdSense アカウントを持っていません。既にをお持ちの場合はこちらをクリックしてください。
- 5 ⑤ 広告をクリックするよう促すコンテンツが含まれるサイトには広告を掲載しません。

私は Google AdSense のプログラム ポリシーを確認し、その内容を遵守することに同意します。ポリシーに違反した場合は、広告またはアカウントが恒久的に無効となる場合があることを理解しました。

続行するには、上記のプログラム ポリシーに同意していただく必要があります。

後は、必要事項を入力します。

アドセンスを知ったきっかけは、どれでもいいです。

メールサービス設定はそのままでもいいので、
「**お申し込みを送信**」をクリック。

以上で、アドセンスアカウントの審査申請は完了です。

アドセンスの審査には1次審査(ロボットによる審査)と、
2次審査(人による審査)があります。

審査期間は通常は3日程度で、
長ければ1週間ほどで審査結果の連絡が来ます。

マニュアル通りブログを作成出来ていれば落ちる可能性は少ないので、しっかり作成しましょう。
(もしSeeSaaブログで何度も審査に落ちる場合は、審査用にso-net ブログを作成して、それで再審査してください。)

待っている間に**このレポートを3回は熟読**して、その他の設定やニュースの選び方や記事を書く練習をしておきます。

3.アクセス解析導入・設定



毎日どれくらいのアクセスが来ているのか？

どんなページが人気なのか？

どんなキーワードで検索されているのか？

アクセス解析はトレンドサイトのみならず、ブログでアクセスを集めようとする人には必須のツールです。

通常無料ブログには、簡易的なアクセス解析が付いていますが、無料で詳細なデータが見ることが出来る i2i を導入します。

この解析ツールは非常に見やすく扱いやすいのと、導入が簡単で、無料ツール特有の広告表示が非常に小さいのでほとんどブログの邪魔にならないという特徴があります。

i2i 解析の導入

i2i では、正確な数値ではありませんが、スマホのアクセスや最近追加されたSNS別のアクセスなども解析してくれます。

他にも忍者アクセス解析などもありますが、僕は i2i を使用しているのでこちらの導入方法を解説します。

まずは i2i に登録をします。


<http://www.i2i.jp>

登録する際は、Google アカウントで簡単に登録できます。

一通り登録完了したら、管理画面へ移動します。

管理画面の左上の、「**新規パーツ作成**」をクリックし、「**アクセス解析**」を選択します。

そして、わかりやすいパーツ名を入力します。



アクセス解析作成

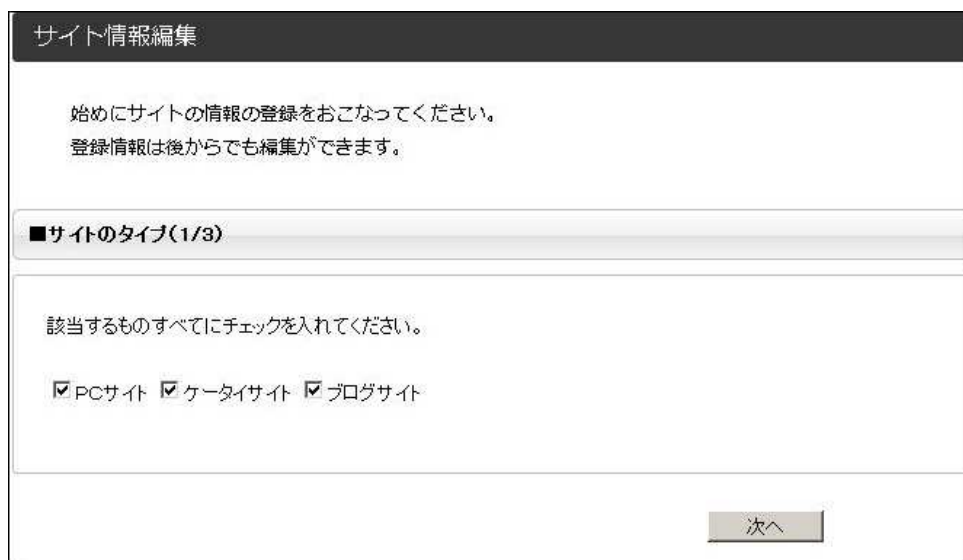
作成するパーツの名称を入力して下さい。

入力されたパーツ名は、パーツ作成後「利用パーツ一覧」の画面に表示される際の名称となります。
複数のパーツを作成する場合などに管理しやすい名称で設定されることを推奨します。(登録したパーツ名は変更可能です。)
【入力例】 私のホームページTOP用

パーツ名

「実行」をクリックしてアクセス解析の管理画面へ移動します。

サイトのタイプは、全部にチェックを入れておきます。



サイト情報編集

始めにサイトの情報の登録をおこなってください。
登録情報は後からでも編集ができます。

■サイトのタイプ(1/3)

該当するものすべてにチェックを入れてください。

PCサイト ケータイサイト ブログサイト

次に、サイトのジャンルはトレンドサイトなので、
エンターテイメントでいいですね。

サイト情報編集

始めにサイトの情報の登録をおこなってください。
登録情報は後からでも編集ができます。

■サイトのジャンル(2/3)

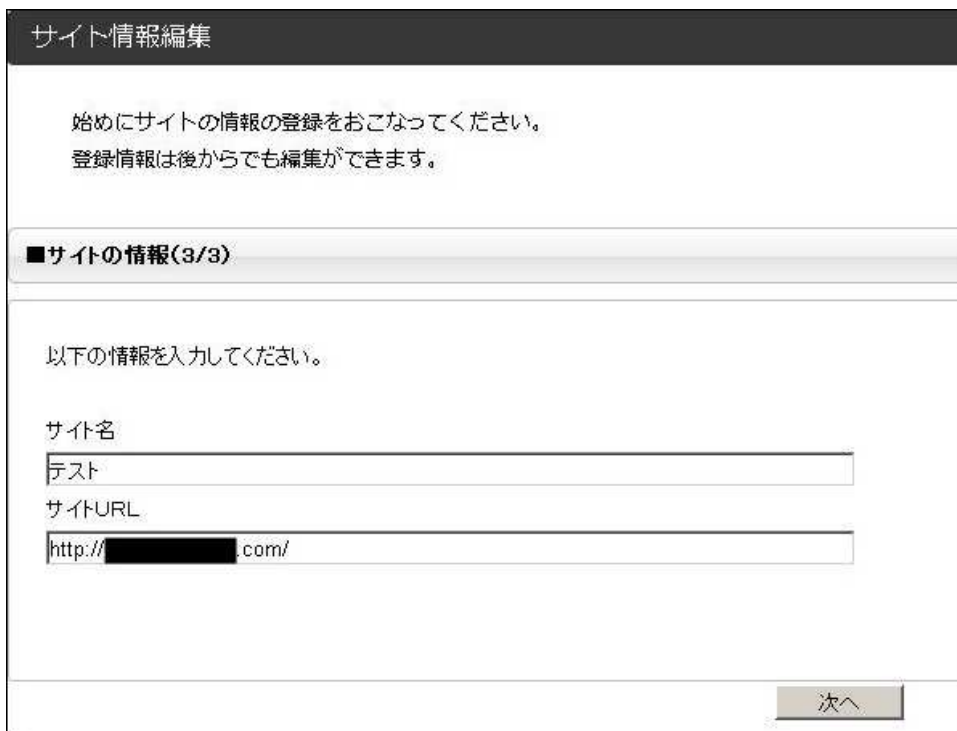
最も適したジャンルを一つ選択してください。

インターネット・コンピュータ
パソコン、サーバ関係、携帯・モバイル、PCハード、アプリケーション、オークション、プログラム、

エンターテイメント
芸能人、音楽、映画、テレビ・ラジオ、漫画・アニメ、お笑い、

スポーツ
各種スポーツ、スポーツ観戦、競技場、スポーツチーム、スポーツ選手ファンサイト、

最後に、自分のトレンドサイトの名前とURLを入力し次へ。



The screenshot shows a web form titled "サイト情報編集" (Edit Site Information). The main heading is "■ サイトの情報(3/3)". Below the heading, there is a message: "最初にサイトの情報の登録をおこなってください。登録情報は後からでも編集ができます。" (Please register the site information first. Registration information can be edited later). The form contains two input fields: "サイト名" (Site Name) with the value "テスト" (Test) and "サイトURL" (Site URL) with the value "http://[redacted].com/". A "次へ" (Next) button is located at the bottom right of the form.

確認画面が出るので、「登録」をクリックします。

「完了」をクリックすると埋め込む解析タグが表示されます。



ここで取得できる解析タグをコピーする前に、
広告スタイルを決めます。

これは、「Flashタイプの黒/左上」がいいでしょう。

選択したら、一番下の「決定」をクリックし、
その後タグをコピーしてブログに埋め込みます。

次にアクセス解析の挿入位置を解説します。

Seesaaブログの解析挿入位置

ブログを作ったら管理画面の自分のブログ名をクリックします。

そして「デザイン」→「HTML」をクリックします。



次に「HTMLの追加」をします。



HTMLの編集画面に変わるので、「HTML名」を決めます。

そして、画像の位置に解析タグをそのまま入れましょう。

```
title="RSS" />
<% if:blog.has_foaf -%>
<link rel="meta" type="application/rdf+xml" title="FOAF" href="<% blog.page_url
%>foaf.rdf" />
<% /if -%>

アクセス解析タグ

</head>
<body>

<div id="container">
```

タグを入れたら保存して下さい。

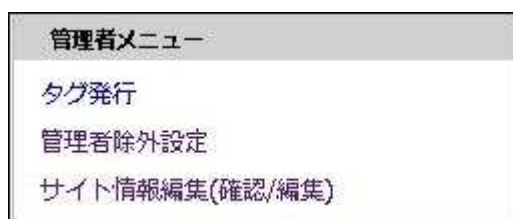
最後は追加したHTMLに、

チェックを入れて適用させます。

次に、解析から自分のアクセスを除外する設定をします。

始めた当初は、少しでもアクセスが来ると嬉しいものですが、この除外設定をしておかないと自分でブログに訪問した際もアクセスとして認識されてしまうので正確なデータが見れません。

管理画面の管理者メニューの「**管理者除外設定**」をクリックします。



そして、自分のIPアドレスが表示されるのでそれを除外します。

IPアドレスとは、パソコンの識別番号のようなものです。これを除外設定することで、自分のパソコンからのアクセスを弾くことができます。

除外登録すると、下の画像のように除外されたIPアドレスが追加されます。



これでアクセス解析導入・設定は完了です。

4.アドセンス広告設置

まず、アドセンスの管理画面の「**広告の設定**」→「**新しい広告ユニット**」を作成します。



次に広告の設定をします。

トレンドサイトで使用する広告は2種類です。

320×100と120×600の縦長の広告で、タイプは「**テキスト広告とディスプレイ広告**」です。

ちなみに補足として、テキスト広告とディスプレイ広告両方表示にする理由としては、収益のバランスが取れるからです。

一般的にテキスト広告は文字のみでクリック率は低いが、
単価はテキストよりは高い。

逆にディスプレイ広告のクリック率は高いが、
単価はテキストよりは低い。

まとめるとこんな感じです。

単価・・・ディスプレイ<テキスト
クリック率・・・ディスプレイ>テキスト

記事によっては、どちらかのテキストの方が多くなったり少なくなったりと変動はあります。

例えばアクセスは少ないけど、悩みの深い記事内容であれば「解決したい」と強く思っている人が来るので、クリック率の低いテキストが表示されてもクリックされやすくなります。

トレンドアフィリエイトがこうしたアドセンスを利用するのは、アドセンスの最大の特徴である、コンテンツ(記事など)内容によって広告が適切にマッチングする仕組みを活用しているからこそ、効率よく収益を得ることが出来るのです。

広告の表示設定は画像の通りです。

コンテンツ > 広告ユニット

名前

広告サイズ

広告タイプ

[広告の種類とサイズの例を表示](#)

ホーム 広告の設定 広告の許可とブロック パフォーマンスレポート

コンテンツ

広告ユニット

カスタム チャンネル

URL チャンネル

テスト ベータ版

広告スタイル

その他のプロダクト

コンテンツ > 新しい広告ユニットの作成

名前

広告サイズ

広告タイプ

[広告の種類とサイズの例を表示](#)

代替広告

作成したら下にある「保存」をクリックしておきましょう。

そうすると、作った広告が表示されているので、「コードを取得」から広告コードをコピーします。



次に、トレンドサイトに広告を埋め込んでいきます。

アドセンスの場合1ページに貼れる広告の数は、3つまでとなっています。

それ以上貼っても、空欄になるだけで表示されません。

貼る広告は、320×100と120×600を使用します。

貼る位置に関しては、後ほど解説します。

アドセンスコードを表示するときには、自分のコードと一緒に下記の部分を上下に入れます。


```
<center><p style="text-align: center;">Sponsord Link<br />
```

自分のアドセンスコード

```
</p></center>
```

これは、ここにアドセンスの広告を表示していますよという広告を使用している事を明確にしなければいけないという規約があるからなんですね。

例えば、アドセンスの広告に「Sponsord Link」ではなく「これクリックしてください」という誘導は禁止ですし、誤ってクリックしてしまうくらい広告っぽく見せないように文章に溶け込ませたりすることも禁止です。

SeeSaa ブログの設定


トレンド用に詳細な設定をしていきます。

管理画面の設定から「**ブログ設定**」をクリックします。

ブログ説明やキーワードを入力したら、
「**トップページ表示件数**」を1にします。

トップページ表示件数 	<input type="text" value="1"/>	件表示
--	--------------------------------	-----

次に「**共通ヘッダー**」は「**表示しない**」にして保存します。

共通ヘッダー 	<input type="radio"/> 表示する <input checked="" type="radio"/> 表示しない
--	---

次に記事設定から「**キーワードマッチ(アフィリエイト)**」を、
無効にしたら保存します。

キーワードマッチ (アフィリエイト) 	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
---	--

次は広告設定から、

「記事下広告の表示」「60日間更新が無い場合」「検索経由の
広告表示」を全て、「表示しない」を選択し保存します。

広告設定	
記事下広告の表示 ?	<input type="radio"/> 広告を表示する <input checked="" type="radio"/> 広告を表示しない
記事下広告の件数 ?	3件 ▼
記事下広告のスタイル ?	<input checked="" type="checkbox"/> 現在選択中のテンプレートに合わせる 背景色: <input type="text" value="#"/> # <input type="text" value=""/> タイトル色: <input type="text" value="#"/> # <input type="text" value=""/> テキスト色: <input type="text" value="#"/> # <input type="text" value=""/> 大きさ: 300x100 ▼ <input checked="" type="radio"/> テキスト/バナーを表示する <input type="radio"/> テキストのみ表示する Seesaaブログ Seesaa ブログ / パソコンと携帯(ケータイ)から楽しめる簡単ブログサービス Seesaaブログ Seesaa ブログ / パソコンと携帯(ケータイ)から楽しめる簡単ブログサービス Seesaaブログ Seesaa ブログ / パソコンと携帯(ケータイ)から楽しめる簡単ブログサービス
60日間更新が無い場合 ?	<input type="radio"/> 広告を表示する <input checked="" type="radio"/> 広告を表示しない
検索経由の広告表示 ?	<input type="radio"/> 広告を表示する <input checked="" type="radio"/> 広告を表示しない

アドセンスの挿入位置は、
管理画面のデザインから「コンテンツ」へ移動します。

サイドバーなどに色々広告とか付いていますが、画像のように
スッキリさせましょう。

(カテゴリー付いていますが、外しておきましょう)



基本的にサイドバーに縦長のアドセンスを入れて、
記事の中に直接コードを埋め込みます。

サイドバーのアドセンスは左のコンテンツの中から「自由形式」を選択し、サイドバーへ移動させて、コードを貼り付けてタイトルに「スポンサードリンク」と入力します。

記事内のアドセンスコードの挿入は、「記事」をクリックして「コンテンツHTML編集」へ。

上部の位置は記事タイトルの下。

```
<div class="blogbody">
<h3 class="title"><a href="<% article.page_url %>" class="title"><%
article.subject %></a></h3>

アドセンスコード

<% if:page_name eq 'article' -%>
<div class="text"><% if:diet_log %><% include:article_diet_file %><% /if %><%
```

下部の広告位置はブックマークボタンの上。

```
tag.word %></a> <% /loop %></div><% /if %>  
<% /if -%>  
  
アドセンスコード  
  
<% if:blog.bookmark_service %>  
<div class="bookmark" data-url="<% article.page_url %>" data-subject="<%
```

入力したら必ず保存して、
更にコンテンツを追加するページの保存もします。



HTMLに馴染みのない人は、自分の入れたい場所の上下にどんなコンテンツがあるのかを把握して、とりあえず入れてみる。

入れても場所が違う場合はコードを消せば元に戻ります。

不安であればメモ帳にでも更新する前のタグを全文コピーして貼り付けておきましょう。

以上で完了です。

アドセンスは、新しい広告を作ってしばらくは空白状態です。

しばらくしたら表示されるので待ちましょう。